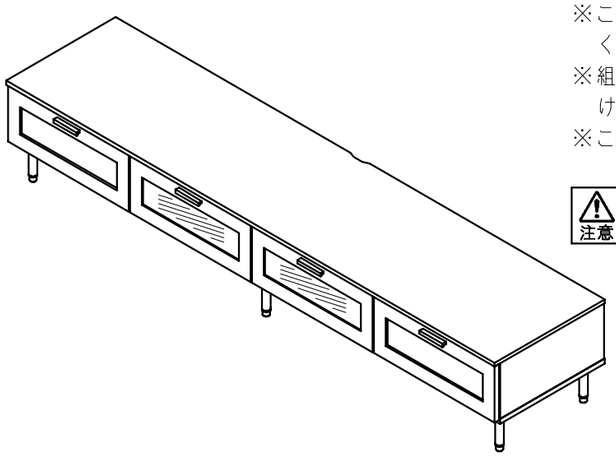
HLDGS.

テレビスタンド
YTB2000PG1

組立説明書

この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

※この組立説明書を十分にお読みいただき、正しく組立てご使用ください。
※組立作業をする場所は、厚手の布などを敷いて床や製品に傷つけないように注意してください。
※この組立説明書を読んだ後は大切に保管してください。



注意 **組立作業は必ず二人以上で行ってください。**

必要な工具
・ドライバー（＋、－）
・手袋（けが防止の為）

組み立て前のチェックポイント

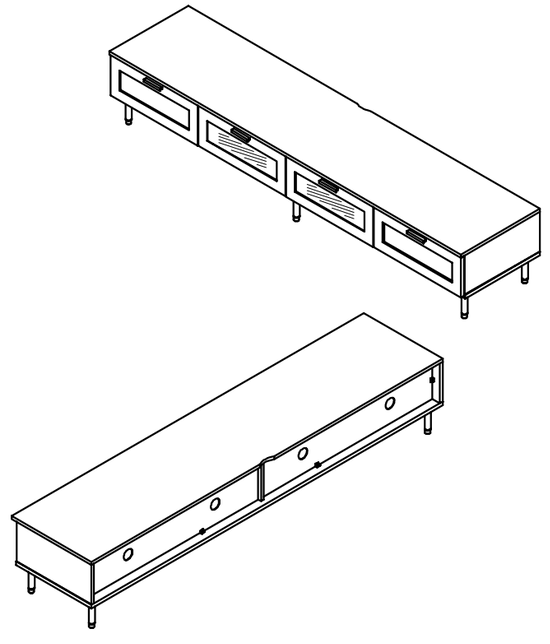
① 左面の安全上の注意を必ずお読みください。
② 組立にあたっては、プラスドライバーをご用意ください。
電動ドライバーは使用しないでください。
過剰に締め付けすぎて部品や製品が破損する恐れがあります。
③ 組立は、必ず安定した平らな場所で行ってください。
床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
④ 組立る前に必ず、部材及び部品を確認してください。
⑤ ネジの締め忘れ、締めすぎに注意してください、
⑥ 接着剤の着け忘れ、着け過ぎによるはみ出しに注意してください。
⑦ 組立作業は必ず二人以上で行ってください。

マークについて

は必ず守って組み立ててください。

は注意して組み立ててください。

完成図



安全に正しくお使いいただくために

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防ぐ為の重要な事項ですので、必ずお守りください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的傷害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈 製品の取扱いについての注意 〉

警告
◎ 製品の分解や修理・改造はしないでください。
変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。
◎ ぐらついた場所や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください、落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

〈 組立及び設置する際の注意 〉

注意
● 組立は、必ず安定した平らな場所で行ってください。
床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
● 屋外での使用や水濡れを避けてください。
直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や湿気・乾燥の著しい所での使用は避けてください。
本体の変形や変色など、破損の原因となります。
● キャスター、扉、引出しがある場合は、移動時や開閉時に手や指などを挟みけがの原因になりますのでご注意ください。
● 本製品を設置する際は、必ず二人以上で移動・設置してください。
設置場所は平らな場所に設置し、背面を壁に寄せてご使用ください。

〈 使用する際の注意 〉

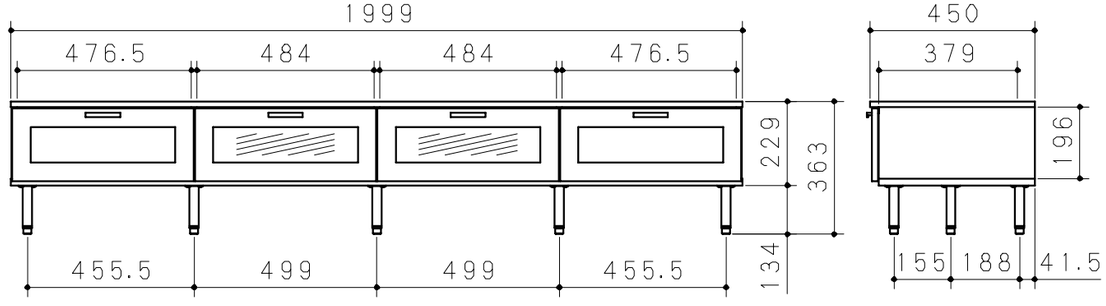
注意
○ 乱暴な取扱いや用途以外の使用はしないでください。
けがや故障・破損の原因になります。
○ 記載されている耐荷重より重い物は設置しないでください。
製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
○ 製品の上に脚を掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください、又、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、ぶら下がったり、乗り物などの遊びに使用しないよう注意してください。
製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
○ 棚板等からはみ出して、機器等を設置しないでください。
破損や転倒してけがをする恐れがあります。
○ 扉など可動部のすきまに手や指などをいれないでください。
けがをする恐れがあります。
○ 移動の際は、収納しているものを取り除き、必ず二人で移動してください。
○ ガラスがある場合は、ガラスに強い衝撃を与えないでください。
ガラスは衝撃や傷に弱く、程度によっては突然割れ、けがの原因となる恐れがあります。

お手入れについて

☆本製品の汚れは、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。
濡れた布でふくと、表面がはがれたり変色したりする原因となることがあります。

※ 裏面・別紙もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。
※ 改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

寸法図



単位＝ｍｍ

テレビスタンド　YTB2000PG1

組立説明書 2/4

※ 裏面もお読みください。（本製品の，取り扱いに関する注意事項を掲載しております。）

1 部品・部材名称と確認

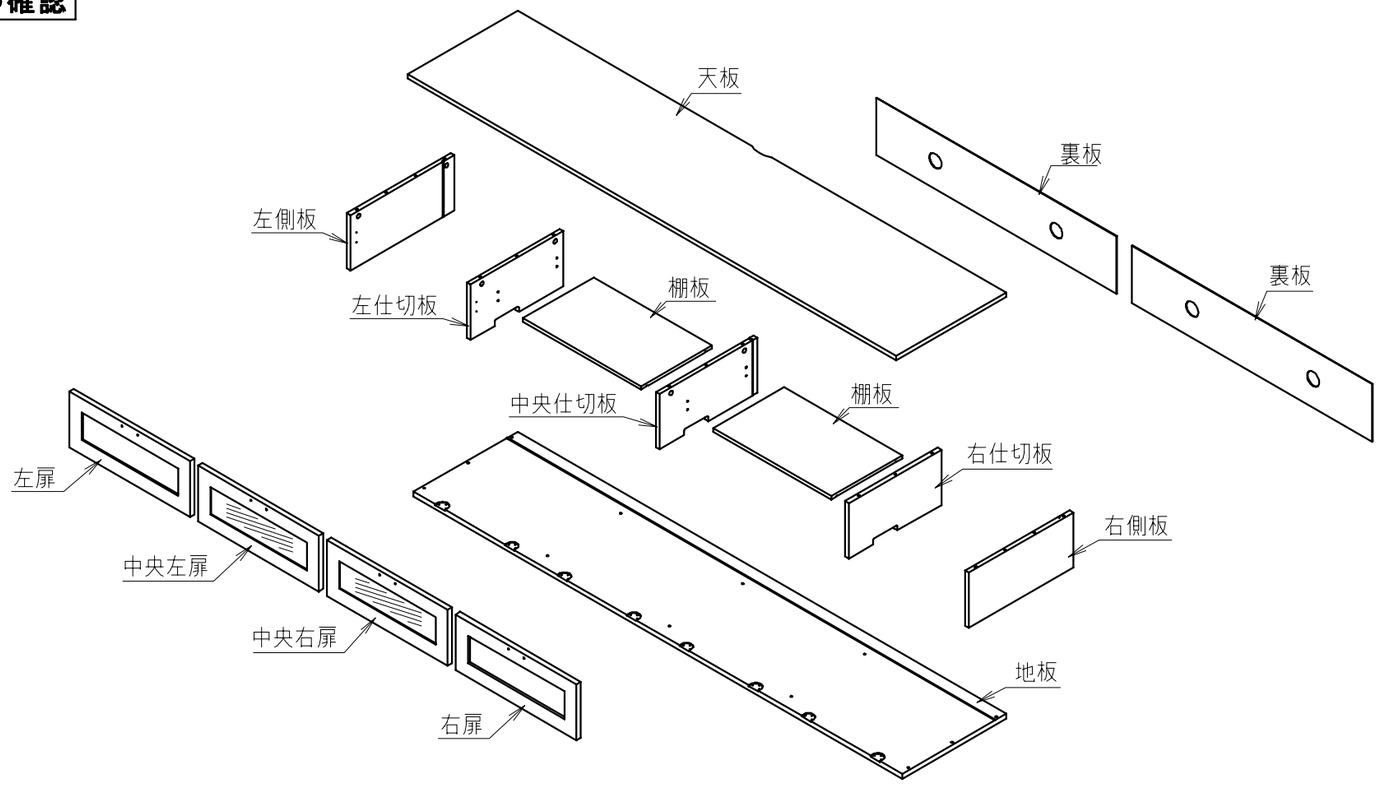
組立をはじめる前に、部品・部材の数等をご確認ください。

部品の確認

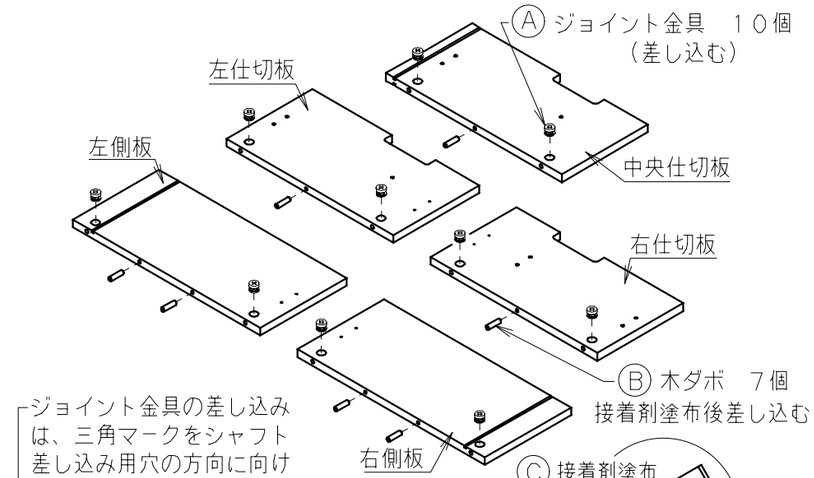
記号	品　　名	数　量	形　状
A	ジョイント金具	10	
B	木ダボ	7	
C	接着剤	1	
D	丁番	8	
E	丁番固定ネジ	48	
F	組立ネジ（木ネジ（大））	12	
G	扉用ステー（左）	2	
H	扉用ステー（右）	2	
I	扉用ステー固定ネジ	16	
J	シャフト	10	

記号	品　　名	数　量	形　状
K	マグネットキャッチ	4	
L	マグネットキャッチ固定ネジ	8	
M	裏板止め具	6	
N	裏板止め具ネジ	6	
O	把手	4	
P	把手固定ネジ	8	
Q	脚	8	
R	脚固定ネジ	32	
S	クッション	8	
T	棚受け	8	

部材の確認

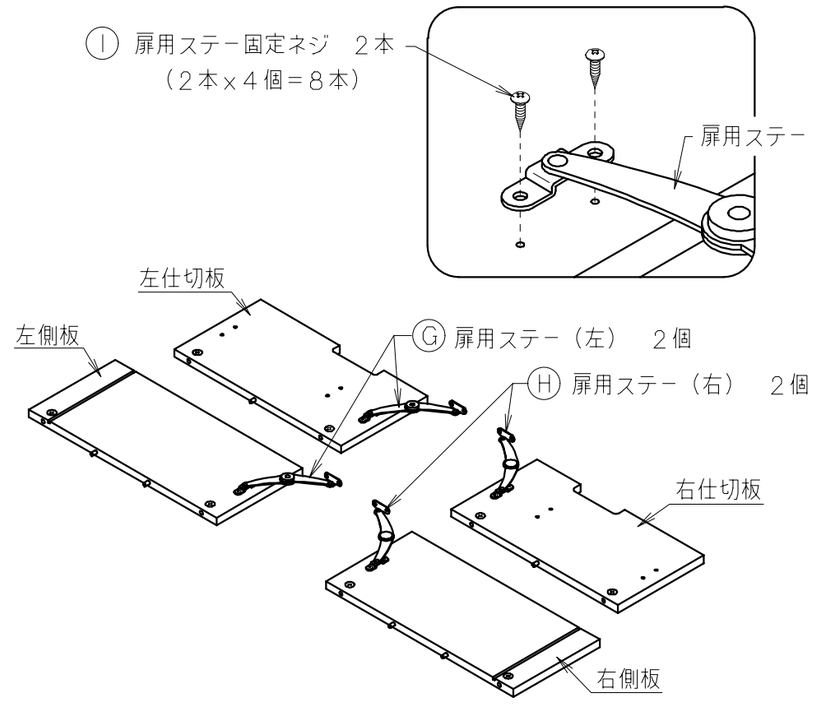


2 側板（左、右）、仕切板（左、中央、右）にジョイント金具、木ダボを取り付けます。

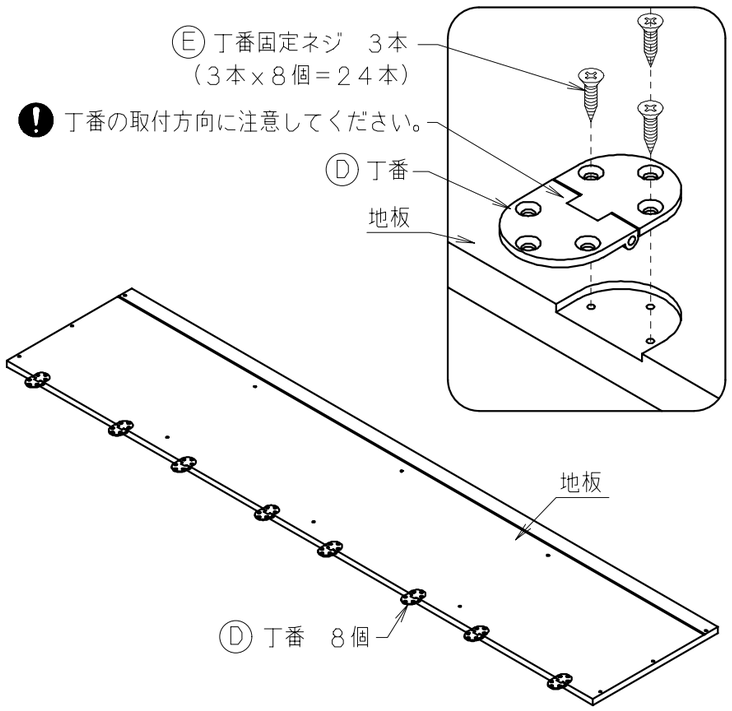


接着剤は、適量塗布してください。
木ダボが入りにくい場合は、ハンマー等で軽くたたいてください。
接着剤がはみ出た場合は拭き取ってください。

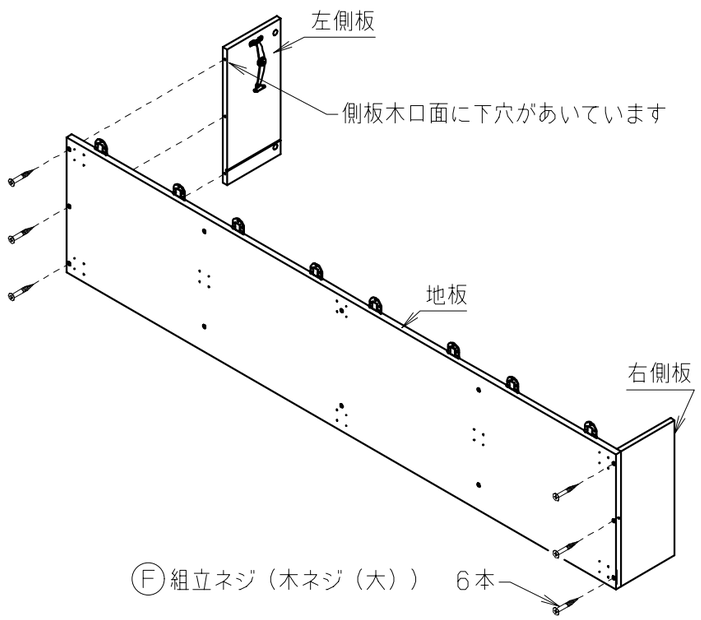
3 左側板、左仕切板に扉用ステー（左）を、右側板、右仕切板に扉用ステー（右）を取り付けます。



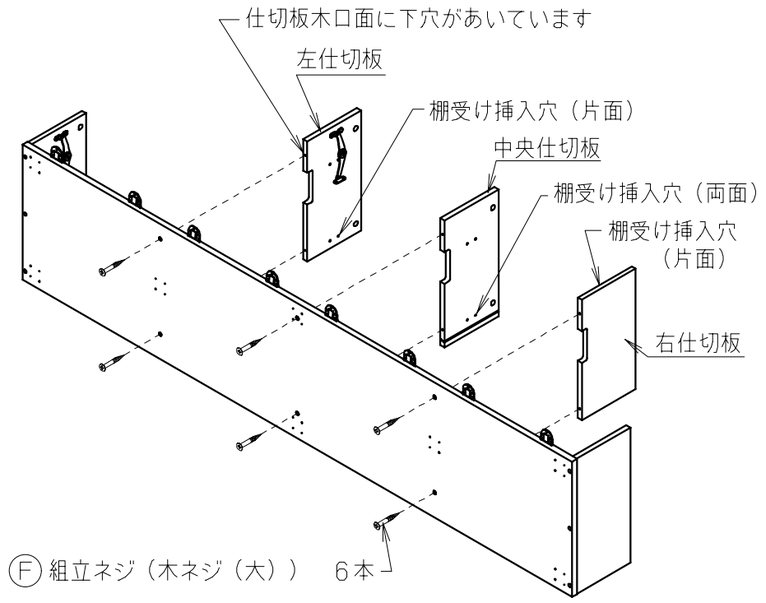
4 地板に丁番を取り付けます。



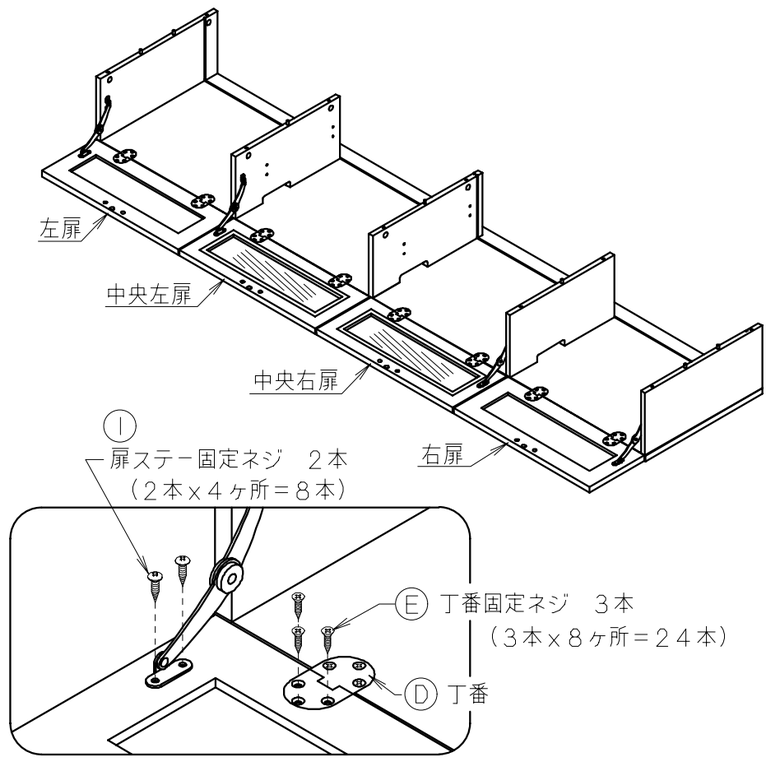
5 地板に左側板、右側板を取り付けます。



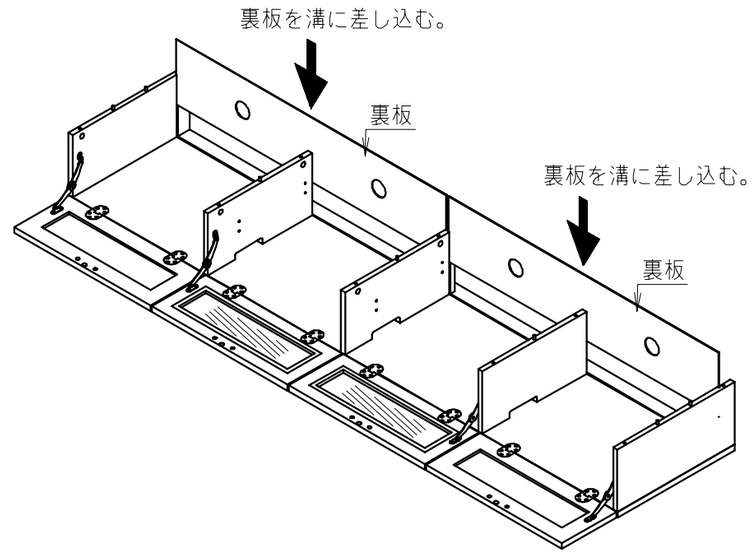
6 続けて、地板に左仕切板、右仕切板、中央仕切板を取り付けます。



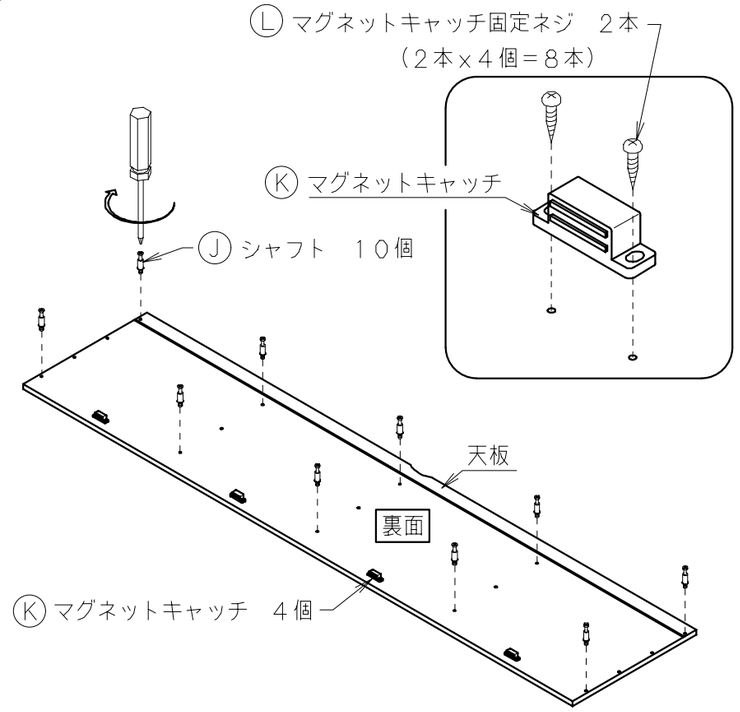
7 扉（左、右、中央左、中央右）を取り付けます。



8 裏板を差し込みます。



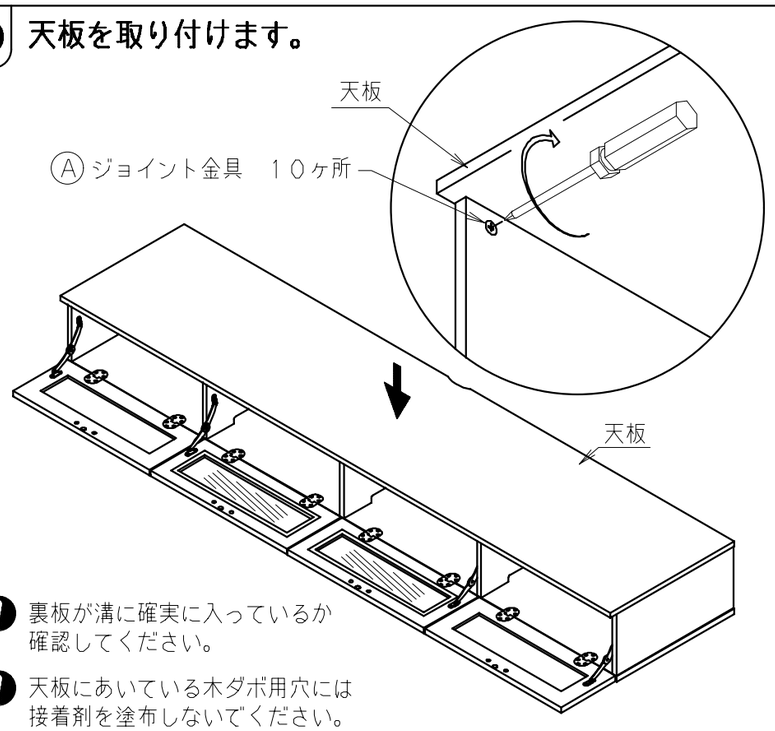
9 天板にシャフト、マグネットキャッチを取り付けます。



テレビスタンド　YTB2000PG1

組立説明書 4/4

10 天板を取り付けます。

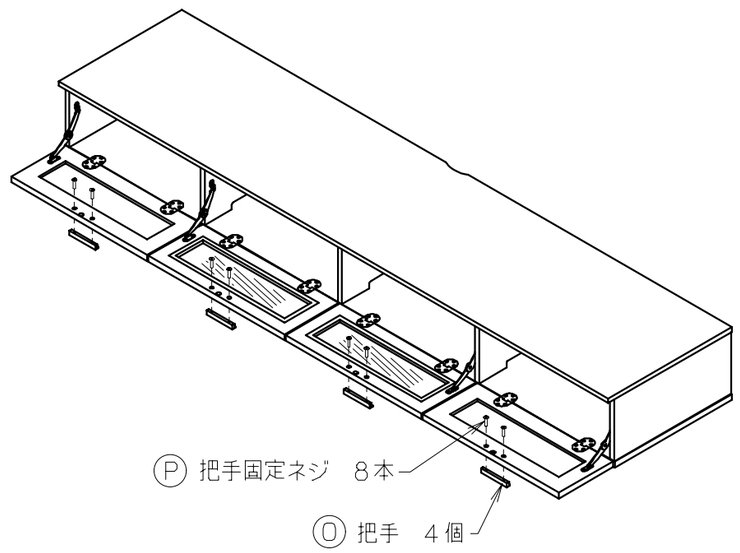


❗ 裏板が溝に確実に入っているか確認してください。

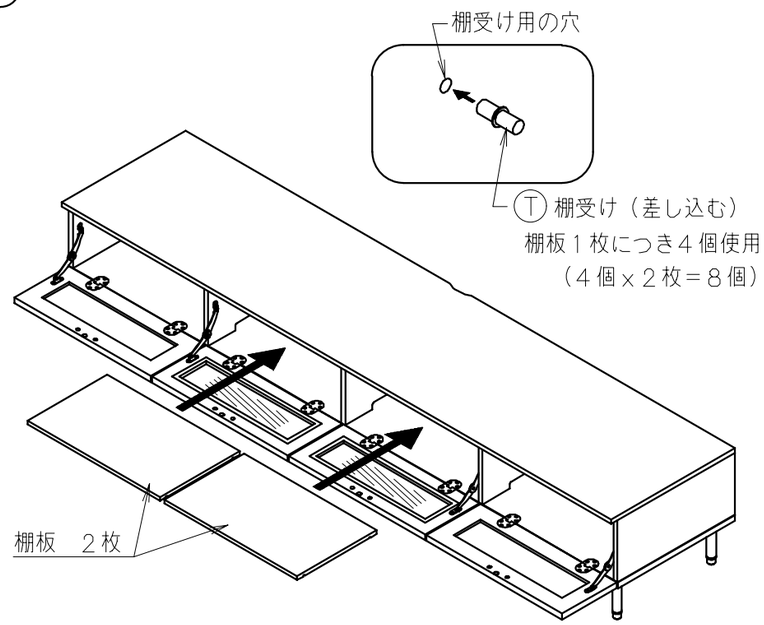
❗ 天板にあいている木ダボ用穴には接着剤を塗布しないでください。

⚠ 注意　ジョイント金具の締め付けをする際、必ず９０度から１８０度の範囲で締め付けてください。無理に回すと破損の原因となりますのでご注意ください。

12 扉に把手を取り付けます。

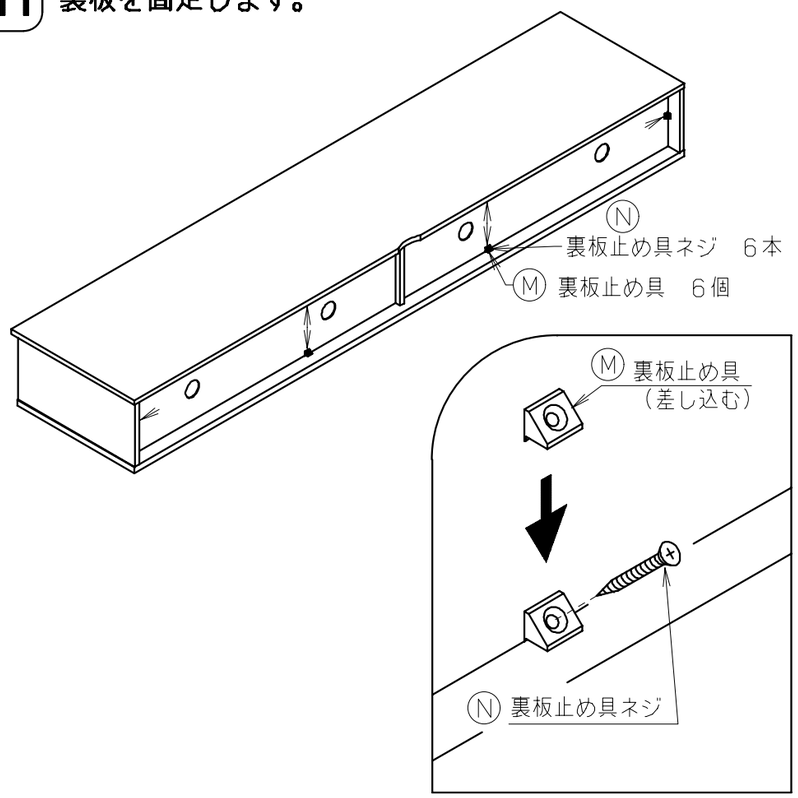


14 棚板を取り付けます。

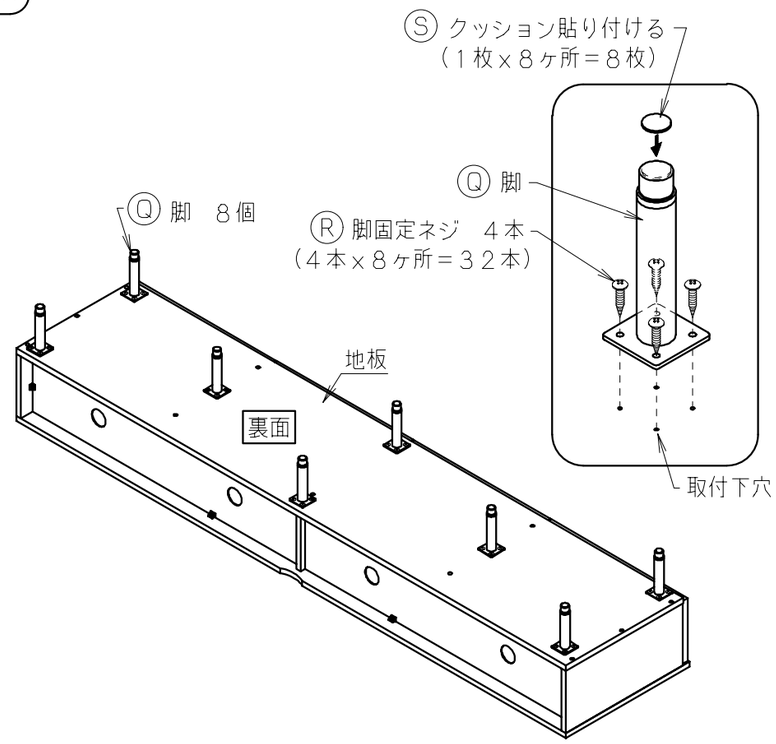


※棚板は２段階可変出来ます、搭載機器等により最適位置をお選びください。

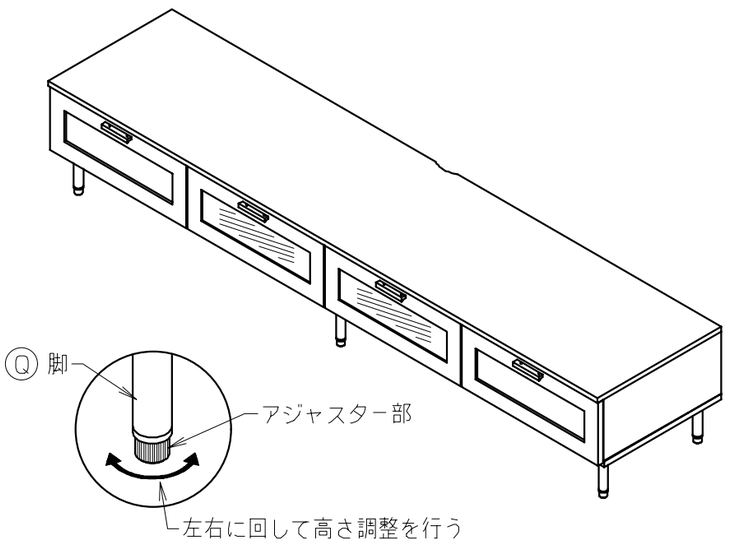
11 裏板を固定します。



13 脚を地板裏面に取り付けます。



15 テレビスタンドの設置について。

※本機を設置後、ガタつき等があり安定しない場合、脚のアジャスター部を左右に廻し高さ調整を行って安定させてください。

※中央の扉が天板にあたる場合は中央のアジャスターを上げてください。